

商店街活性化事業計画の概要

地 域	愛知県豊田市	認定日	平成22年6月21日
-----	--------	-----	------------

事業名：快適に安心してお買い物できる西町商店街活性化計画事業

事業者名： 西町商店街協同組合（愛知県豊田市）

事業実施期間 平成22年6月～平成27年3月

■商店街活性化事業の概要

・「飲食店ストリート」の構築を目指した空き店舗の活用を実施。商店街情報を、情報誌や携帯電話、情報ビジョンなどITを活用して発信。安心・安全の期待に応えるため、防犯カメラ、LED街路灯、AEDを従来より充実させて配備。美しい街並みづくりのイベントでは、多様な団体が商店街サポーターとして参加。はしご酒イベントを発展させるなど、様々な取組により魅力ある店舗の創出と商店街の認知度向上を図る。

■商店街活性化事業の内容

◆地域住民ニーズ

- ・商店街満足度調査結果で商店街に取り組んでほしいこととして、「魅力ある個店を増やす」、「美しい街並み商業環境をつくる」が上位にあげられている。
- ・「まちの治安維持に配慮した商業環境をつくる」という、住民の安全・安心に対する要望も高い。

◆実施計画の主な内容

- ・「飲食店ストリート」の構築を目指し、地域住民のニーズが高く、商店街に不足している種類の飲食店（カフェ、ランチ・スイーツの店等）を誘致し、空き店舗活用により運営。
- ・魅力ある個店や商店街のPRを積極的に行うため、情報誌の発行やITを活用した情報発信。
- ・安全、安心の商店街として、防犯カメラ、AEDを追加整備。街路灯のLED化や災害時に非常灯の働きをするソーラー街路灯への変更を実施。
- ・「花飾り」、「夏の行燈飾り」のイベントで様々な団体にサポーターとして参加してもらい、協力して商店街の美しい街並みづくりを推進。
- ・とよたはしご酒イベントを発展させ、地産地消、女性向けメニューの企画を盛り込み、「飲食店ストリート」の認知度を上げ、魅力ある個店を増やしてほしいという要望に応える。

■商店街活性化事業計画の目標

- ・平日歩行者通行量 平成21年度 1,909人から平成26年度 2,209人へ増加。
- ・商店街組合員 平成22年 110事業所から平成27年 115事業者へ増加。

【 ふれ愛フェスタ】



【 西町けったくりん】

